

農場への豚コレラ侵入を防ぎましょう！ ～野生イノシシ侵入防止対策のポイント～

岐阜県の豚コレラ発生農場の防疫措置は完了しましたが、いまだ岐阜県内の野生イノシシからは豚コレラウイルスが検出されています。

ウイルス侵入防止には場内の豚と野生イノシシの接触を防ぐことが最も重要です。以下を参考に、野生イノシシの侵入防止対策の徹底をお願いいたします。

①接触防止

- ・畜舎の戸を閉める
- ・隙間や窓に金網・ネットを設置
- ・壁や網等の破損は修繕



②侵入防止

- ・農場周囲に電気牧柵やトタン柵、ネット・フェンス等の柵を設置
 - ・電柵は毎日確認し、隙間※の有無や電柵下の草の伸び具合を確認
- ※20cmの隙間でも、イノシシはくぐります！

③誘引防止

- ・飼料はタンク、コンテナ等で密閉して保管
- ・農場周囲に農作物の収穫残渣等を放置しない
- ・堆肥場はネット・シートで覆う
- ・死体はコンテナに保管又はシートで覆う
- ・不要な木の伐採・枝の除去、定期的な草刈りを行い、物陰を作らない



その他

農場周囲に足跡や糞などの痕跡がないか確認を！

～家畜に異常を認めたら、直ちに当所に連絡願います～

京都府南丹家畜保健衛生所TEL:0771-42-3308(夜間・休日も転送機能で連絡可能)